



このマニュアルについて

概要

ここでは、『Cisco Service Control Application Reporter ユーザガイド』の対象読者、その構成、および表記法について説明します。

このガイドの対象読者は、Cisco Service Control Application Reporter (SCA Reporter) を使用して日常動作のレポートを生成する、経験を積んだネットワーク管理者です。

マニュアルの変更履歴

次の変更履歴は、このマニュアルにおける変更内容を記録したものです。

表 1 マニュアルの変更履歴

リビジョン	Cisco Service Control のリリースおよび日付	変更点
OL-21065-02-J	Release 3.6.x 2010 年 4 月 21 日	このマニュアルの更新内容： <ul style="list-style-type: none">「コマンドラインの使用法」(P.2) に新しいコマンドオプションを追加「レポートインスタンスでの Reporter コマンドの生成方法」(P.5) の図を更新「レポートテンプレートでの Reporter コマンドの生成方法」(P.7) の図を更新
OL-21065-01	Release 3.6.x 2010 年 3 月 28 日	このマニュアルの初版 <ul style="list-style-type: none">「Virtual Links Monitoring テンプレートグループ」(P.10) に DOCSIS 3.0 をサポートする新しいレポートテンプレートを追加「RDR とレポートの間でのマッピング」(P.19) を更新

マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

表 2 マニュアルの構成

セクション	タイトル	説明
1	「Cisco Service Control の概要」	Cisco Service Control ソリューションの概要、およびシステムのコンポーネントについて説明します。
2	「使用する前に」	Cisco Service Control Application Reporter (SCA Reporter) の概要について説明します。基本概念、および SCA Reporter のインストール方法と起動方法について説明します。基本用語についても説明し、「クイック スタート」の項もあります。
3	「Cisco SCA Reporter の使用方法」	SCA Reporter の基本設定および詳細設定について説明します。GUI の使用方法についても説明します。
4	「レポート インスタンスの管理」	新しいレポート インスタンスの作成や既存のレポート インスタンスの修正など、SCA Reporter の機能について説明します。
5	「レポートの処理」	グラフ表示の方法および調整など、SCA Reporter で使用できる処理について説明します。
6	「SCA Reporter の CLI」	SCA Reporter の CLI を使用してレポートを生成する方法について説明します。
A	「SCA Reporter テンプレートのインストールおよびアップグレード」	SCA Reporter テンプレートのインストール方法およびアップグレード方法について説明します。
B	「トラブルシューティング」	SCA Reporter のエラー メッセージ、その考えられる原因と解決策について説明します。
C	「SCA BB Console のツールとしての SCA Reporter」	SCA BB Console のツールとしての SCA Reporter について説明します。
D	「SCA Reporter テンプレート」	SCA Reporter テンプレートから作成されたレポート インスタンスのプロパティについて、テンプレートグループごとに説明します。

関連資料

『Cisco Service Control Application Reporter ユーザガイド』とともに、次のマニュアルを参照してください。

- 『Cisco Service Control Application for Broadband User Guide』
- 『Cisco Service Control Application for Broadband Reference Guide』
- 『Cisco Service Control Application for Broadband Service Configuration API Programmer Guide』

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表 3 **表記法**

表記法	説明
太字	コマンド、キーワード、およびユーザが入力するテキストは 太字 で表記されています。
イタリック体	参照先のマニュアル名、新規または強調用語、ユーザが値を指定する引数は、 イタリック体 フォントで表記されています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずいずれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	いずれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。 string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。
courier フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、 courier フォントで示しています。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコで囲んで示しています。
[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!, #	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。



(注)

「**注釈**」です。



ヒント

「**問題解決に役立つ情報**」です。



注意

「**要注意**」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



ワンポイントアドバイス

「**時間の節約に役立つ操作**」です。記述されている操作を実行すると時間を節約できます。



警告

「**危険**」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。